

2017年3月24日  
編成局 編成センターSHV 事務局  
放送技術局 SHV 技術推進

## NHK スーパーハイビジョン 4K 制作における技術基準（企画競争用）

コンテンツ開発センターが企画募集した4Kコンテンツは、以下の技術基準に従って制作してください。  
なお納品は、従来どおりに2Kで制作したものと同内容の4K版の二つになります。

### ○撮影について

- ・カメラの動画記録画素数は3840 x 2160 以上であること
  - ・カメラの記録コーデックはXAVC Intra class300、ProRes422、XF-AVC 410M 以上  
またはRAW であること
- (参考) SONY PMW-F55, PXW-Z450, PXW-FS7, ARRI AMIRA,  
Canon EOS C700, C300 II 等
- ・上記条件を満たさないカメラについては、補助的に使用することを許容するが全編にわたる使用は認めない
  - ・フレームレートは原則 59.94P とするが、演出要件によっては 29.97 P を許容する（以外は不可）
  - ・色温度の基準はD65 とする
  - ・番組の内容や2次展開を考慮し、使用するカメラや記録コーデックなどについて事前にSHV 事務局と確認すること

### ○音声について

- ・5.1 チャンネルサラウンド(ステレオダウンミックスも必要)での制作が望ましい、実情に応じて相談

### ○ポストプロダクションについて

- ・コーデックについてはXAVC class300、ProRes 422(HQ)、DNxHR HQX 以上であること
- ・2K アップコン素材の使用は基本的に認めない

### ○放送用完了納品については、別途HPに掲載する以下の資料に準ずること

<http://www.bcc.nhk.or.jp/henseiintra2/SHV/3/>

#### ・放送用完了プロ（4K）収録に関する留意事項について

(参考) 納品 映像・音声フォーマット・コーデックなどについて

- ・映像フォーマット：解像度 3840x2160, フレームレート 59.94 P,  
カラーサンプリング/ビット深度 4:2:2/10bit,  
ファイルフォーマット XAVC (AVC/H.264 Intra OP-1a) class300

・音声フォーマット : リニア PCM、サンプリング周波数 48kHz, 量子化ビット数 24bit

###